

大会の係員について

大会に出場する中学生以下の方は、基本的に全員、各ご家庭1名のお手伝いをお願いいたします。

大会は、審判、役員、スタッフのボランティア協力があつて開催することができます。出場費を徴収していますが、会場費、メダル代、招待審判の交通費などで全て使われ、大会主催者は利益を得ていません。

拳心会は、大会に出場するゲストではなく、スタッフだという気持ちを持っており出来ることは協力すべきと考えており、大会に出場される中学生以下の方は、基本的に各家庭1名少しずつ手伝いをして頂きたく存じます。

幼児、低学年の保護者のみなさまは、お子さんが出場されているコートで選手係（下記参照）をして頂いたり、高学年の方はお子さんの試合がない時間の仕事をして頂いたりと観戦に支障がないように配慮しますので、ご協力をお願いいたします。

小さい子供がいて手が離せなかったり、当日大会に行かなかったり、前日に用事があつたり、やむを得ない理由で係員ができない場合、Eメールで理由と共にご連絡ください。

「前日準備」

大会前日 18時から、光が丘体育館にてイスや机を並べたり、ラインテープを引いたりする仕事です。指導員が指示をしますので、難しい仕事はありません。

「当日」

選手係 幼児や低学年の種目で、選手の防具や帯の脱着、誘導などを行います

弁当係 昼休みに審判、係員へ弁当を渡し、空き箱を回収します

接待係 本部席で来賓にお茶を出します